

# つなぐ

さいちゅう  
レター

2019年  
3・4月号  
vol.8



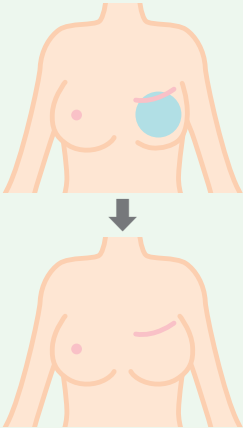
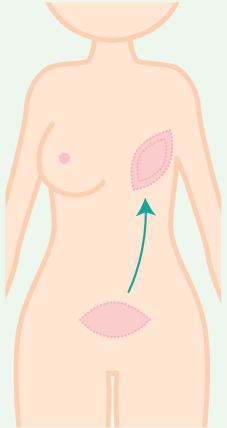
乳腺外科部長

さとう たかのぶ  
佐藤 隆宣

## 乳がんの手術

乳がんの手術は整容性がやはり大事。当院の乳房再建術では、形成外科チームとも協力し、個々の患者さんの治療計画や病状に合わせて、ベストな時期や方法を決めています。

乳がんの手術には、乳房温存術と乳房切除術があります。乳房温存術が適応となる場合は、整容性をより重視した手術に力を入れています。当院の場合、乳がんの約6割の患者さんが乳房温存術であり、残りの約4割が乳房切除術を実施しています。乳房切除術を受けた患者さんは、その後に乳房再建術を実施します。この手術には、一次再建術と二次再建術があり、時期と方法を決めなくてはなりません。今回は、乳房再建術についてご説明します。

	一次再建術	二次再建術
手術方法	<p>乳房切除後に組織拡張器（エクスパンダー）を大胸筋の下側に入れて手術を終え、生理食塩水を注入しながら半年かけて皮膚を伸ばし、人工乳房（インプラント）へ入れ替える方法（図1）。</p> 	<p>乳房切除術後、一定期間を空けてから行う。自分の筋肉の一部や脂肪の一部を乳房へ移動させて行う方法（図2）と、異物である人工乳房を入れて実施する方法がある。</p> 
特徴	<p>最初から胸の膨らみがあるので、喪失感が小さい。 手術回数も減り、乳房完成までの期間も短い。 乳腺外科医が乳房切除時に同時に実施する。</p>	<p>進行がんの場合に実施することが多く、手術後の放射線治療なども終わった後で行う。 放射線治療の副作用の有無や、皮膚層の状況に合わせて、形成外科医が手術を実施する。</p>

乳房再建術を行う時期は、乳腺外科専門医が患者さんの生活や、治療計画を踏まえた上で決めることとなります。手術後の生活で悩まれることや気になることがあれば、遠慮なくご相談ください。

### 乳がんトピックス

日本でもがんの個別化医療（プレジジョンメディシン）が、いよいよ本格的に動き始めました。皆さんは「がんゲノム医療」をご存知ですか？ がんゲノム医療とは、個々の患者さんのがんの原因となった遺伝子変異を明らかにし、それぞれの患者さんにより適した治療薬を見つけ出して使用するがん治療です。今後乳がんにおいても、がん遺伝子を調べ、個々の患者さんのがん組織の遺伝子変異に適した薬の開発が進む時代になるでしょう。ぜひ、注目していきたいですね。

## クリニック紹介



具合が悪いときには、われわれが自宅へ行き、元気になったらまた、クリニックへ歩いて通院してもらいたい。「お互いに行き来できる在宅診療」を大事にしています



### むすび葉クリニック渋谷

しま きよてる  
院長 司馬 清輝

#### 休日のリラックス法

2人の子どもたちと遊ぶこと

#### 座右の銘

Take it easy, but not make it looser  
(気楽にやろう でも手は抜くな)

#### Clinic Data

住所：東京都渋谷区東 2-2-8  
渋谷第二 TY ビル 2F  
TEL：03-5778-9797



渋谷に開院したのは、3年前。渋谷という環境にありながら、長年ここで生活をされている方々は非常に多く、それ故、老々介護の高齢世帯や、認知症の方の1人暮らしのご家庭もあり、在宅医療のニーズは高い地域です。

私たちは常々、「ただ自宅に居る生活を維持するための在宅医療であってはならない」と考えており、患者さんがお元気なときは、通院してもらっています。体を動かす生活をできるだけ維持していただくためにも、「家から歩いて通える距離」に私たちが居ることは、とても大事なことです。

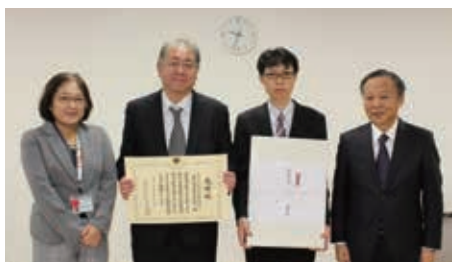
また私たちは、患者さんにとって「無理のない治療」を提供したいと考えています。「無理のない治療」とは、「その人の生活に合った治療」という意味です。ご高齢の患者さんにとって、検査は身体的にも、経済的にも負担が大きいものです。また、薬が一つ増えれば、飲み忘れや飲まなくなるといった行動につながりやすいのです。検査や薬など、それが患者さんの治療の役に立つのかをしっかりと見極めて、ご本人やご家族とよく話し合いながら、持続できる治療方法を一緒に考えていく。こんな関係づくりをこれからも大切にしていきたいです。

## SAISEIKAI NEWS

### 栄養管理科が都知事賞に選ばれる!

平成30年度東京都特定給食施設等栄養改善知事賞を栄養管理科が受賞しました。

当院が長年にわたって行ってきた糖尿病治療を中心とした栄養指導の実施、より衛生的な給食の提供を目的として、盛りつけ後にチルド状態にして、そのまま再加熱後すぐの提供が可能になるニュークックチルシステムの導入、管理栄養士と調理師が病室訪問を行い、患者さんが食べられるものを提供するためのきめ細かな食事作りの実践、といった点が総合評価として満点を取り、受賞に至りました。これからも患者さんに喜んでいただける食事作りにまい進していきます。



「なでしこ基金」へのご寄付ありがとうございました。  
心よりお礼申し上げます。

平成30年12月～平成31年1月

30万円…坂本 祥子様  
10万円…高木 博様、岩崎 利晴様

※新病棟寄付金の受付は平成30年3月31日をもって終了しました。

### タイムズ駐車場 料金変更のお知らせ

平成31年2月1日(金)より、当院のタイムズ駐車場は、駐車後24時間までの最大料金を下記のように変更させていただきました。

(変更前) 1,800円 → (変更後) 2,300円

※15分/100円は変更ありません。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

